



平成25年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名 ホソカワミクロン株式会社

上場取引所 東

コード番号 6277 URL <http://www.hosokawamicon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮田清巳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 経理本部本部長 (氏名) 井上鉄也

TEL 072-855-2225

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第3四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第3四半期	32,546	17.2	2,381	2.9	2,482	7.8	1,655	14.2
24年9月期第3四半期	27,775	14.2	2,314	83.9	2,301	91.9	1,449	90.2

(注) 包括利益 25年9月期第3四半期 4,680百万円 (345.7%) 24年9月期第3四半期 1,050百万円 (15.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第3四半期	40.02	39.94
24年9月期第3四半期	35.02	34.99

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第3四半期	46,722	24,945	53.3
24年9月期	42,618	20,705	48.5

(参考) 自己資本 25年9月期第3四半期 24,910百万円 24年9月期 20,688百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	4.00	—	5.00	9.00
25年9月期	—	6.00	—	—	—
25年9月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	0.7	4,000	2.4	3,900	0.9	2,500	13.2	60.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年9月期3Q	43,076,347 株	24年9月期	43,076,347 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年9月期3Q	1,705,484 株	24年9月期	1,699,401 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年9月期3Q	41,374,252 株	24年9月期3Q	41,383,122 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では、住宅販売の増加、住宅価格の上昇等による個人消費の増加もあって、緩やかな回復が持続しております。一方、欧州は景況感は緩やかに改善しつつあるものの、新興国の需要回復が遅れていることから、景気回復の鍵を握る輸出に伸び悩みが見られる状況であります。中国においては個人消費は持ち直しの傾向が続いているようですが、景気を牽引してきた固定資本投資の勢いが陰るなか、外需の低迷や、過剰設備や在庫調整圧力も景気の重石となり、実質成長率は鈍化傾向を示しております。日本は、「アベノミクス」の効果により、景気の基調判断は「緩やかに回復しつつある」と上方修正されてきておりますが、輸出の伸び悩みを背景に生産の回復ペースは依然として緩慢であり、企業は設備投資を増やす事に慎重であります。

このような経済環境の中、当第3四半期連結累計期間の業績は、受注高は335億6千5百万円(前年同期比1.5%の減少)、受注残高は180億5千1百万円(前年同期比11.7%の減少)、売上高は325億4千6百万円(前年同期比17.2%の増加)となりました。

利益面におきましては、期初の受注残高が多かったことによる増収効果に加え、高付加価値な新製品の寄与及び経費の節減などにより、営業利益は23億8千1百万円(前年同期比2.9%の増加)、経常利益は24億8千2百万円(前年同期比7.8%の増加)、四半期純利益は16億5千5百万円(前年同期比14.2%の増加)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①粉体関連事業

当事業は、粉砕・分級装置、混合・乾燥装置及び日本市場においての大気汚染防止装置、製品捕集用集塵装置、精密空調制御装置等の製造販売、複合ナノ粒子を中心とした新素材開発とその商品化並びに微粉体受託加工サービスを提供するホソカワミクロングループの主力分野であります。食品市場向けや化学市場向けなどの受注が堅調に推移したほか、期首受注残高が多かったことなどから、売上高は増加いたしました。

この結果、受注高は266億4百万円(前年同期比2.1%の増加)、受注残高は143億7千5百万円(前年同期比9.5%の減少)となり、売上高は256億3千7百万円(前年同期比16.4%の増加)、セグメント利益(営業利益)は29億5千4百万円(前年同期比3.4%の増加)となりました。

②プラスチック薄膜関連事業

当事業は、単層から多層の各種プラスチック高機能フィルム製造装置の開発・製造・販売を行っております。

全般的に受注の決定が遅延しており、結果として受注高は減少しました。売上高は前期からの繰越注残案件が多く増加となりました。

この結果、受注高は53億3千万円(前年同期比9.8%の減少)、受注残高は27億9千4百万円(前年同期比19.3%の減少)となり、売上高は53億9千6百万円(前年同期比29.4%の増加)、セグメント利益(営業利益)は3億6千6百万円(前年同期比63.5%の増加)となりました。

③製菓関連事業

当事業は、欧米を中心にハードキャンディ、チョコレート、ベーカリーなどの製菓装置の開発・製造・販売を手掛けております。大型案件の受注決定が延びているため受注高、売上高はともに減少しました。

この結果、受注高は16億3千万円(前年同期比22.6%の減少)、受注残高は8億8千2百万円(前年同期比18.9%の減少)となり、売上高は15億1千3百万円(前年同期比4.8%の減少)、セグメント損失(営業損失)は1億4千8百万円(前年同期は1千万円の営業利益)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(財政状態)

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ、総資産は主に現金及び預金、たな卸資産、有形固定資産の増加により41億3百万円増加し、467億2千2百万円となりました。

負債は主に未払費用、退職給付引当金、前受金が増加しましたが、支払手形及び買掛金、未払法人税等の減少などにより、1億3千7百万円減少し、217億7千6百万円となりました。

純資産は、主に為替が円安に振れたことにより為替換算調整勘定のマイナスが減少したこと及び利益剰余金の増加などにより、42億4千万円増加し、249億4千5百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年11月9日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当社及び一部の連結子会社は、当連結会計年度の税金等調整前四半期純利益(損失)

に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益（損失）に当該見積実効税率を乗じた税金費用を計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年10月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

当該変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,126	8,249
受取手形及び売掛金	12,731	10,654
有価証券	156	—
製品	2,085	2,184
仕掛品	2,079	2,650
原材料及び貯蔵品	1,916	2,475
繰延税金資産	449	457
その他	850	1,533
貸倒引当金	△170	△173
流動資産合計	26,226	28,031
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,278	8,895
機械装置及び運搬具（純額）	1,566	2,138
土地	4,749	4,770
建設仮勘定	606	480
その他（純額）	421	511
有形固定資産合計	14,623	16,797
無形固定資産		
のれん	22	16
その他	296	265
無形固定資産合計	318	282
投資その他の資産		
投資有価証券	630	766
繰延税金資産	540	529
その他	295	328
貸倒引当金	△15	△13
投資その他の資産合計	1,450	1,610
固定資産合計	16,392	18,690
資産合計	42,618	46,722

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,608	4,350
短期借入金	12	—
1年内返済予定の長期借入金	384	695
未払費用	1,852	2,584
未払法人税等	600	184
繰延税金負債	159	255
前受金	3,254	3,570
賞与引当金	454	151
役員賞与引当金	71	29
製品保証引当金	595	819
受注損失引当金	—	48
設備関係支払手形	0	8
その他	1,292	1,353
流動負債合計	14,287	14,051
固定負債		
長期借入金	3,418	2,937
退職給付引当金	3,847	4,483
繰延税金負債	174	118
資産除去債務	29	29
その他	155	155
固定負債合計	7,625	7,725
負債合計	21,913	21,776
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,496	14,496
資本剰余金	5,206	5,206
利益剰余金	9,434	10,635
自己株式	△1,283	△1,288
株主資本合計	27,853	29,050
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△124	△10
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	△6,686	△3,683
在外子会社の年金債務調整額	△354	△445
その他の包括利益累計額合計	△7,164	△4,139
新株予約権	16	35
純資産合計	20,705	24,945
負債純資産合計	42,618	46,722

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)
売上高	27,775	32,546
売上原価	17,494	21,174
売上総利益	10,280	11,372
販売費及び一般管理費	7,966	8,990
営業利益	2,314	2,381
営業外収益		
受取利息	24	32
受取配当金	8	8
持分法による投資利益	16	14
為替差益	—	100
その他	51	38
営業外収益合計	100	195
営業外費用		
支払利息	36	31
為替差損	9	—
その他	66	63
営業外費用合計	112	94
経常利益	2,301	2,482
特別利益		
固定資産売却益	76	54
特別利益合計	76	54
特別損失		
固定資産処分損	6	94
固定資産売却損	—	62
投資有価証券評価損	25	—
減損損失	—	17
特別退職金	26	20
その他	0	—
特別損失合計	58	195
税金等調整前四半期純利益	2,320	2,341
法人税等	870	686
少数株主損益調整前四半期純利益	1,449	1,655
四半期純利益	1,449	1,655

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,449	1,655
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22	113
繰延ヘッジ損益	1	△0
為替換算調整勘定	△382	3,002
在外子会社の年金債務調整額	4	△91
その他の包括利益合計	△399	3,024
四半期包括利益	1,050	4,680
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,050	4,680
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期 連結損益計算書 計上額 (注2)
	粉体関連事業	プラスチック 薄膜関連事業	製菓関連事業			
売上高						
外部顧客への売上高	22,016	4,169	1,589	27,775	—	27,775
セグメント間の内部売上 高又は振替高	8	—	0	8	△8	—
計	22,025	4,169	1,589	27,784	△8	27,775
セグメント利益	2,856	224	10	3,091	△777	2,314

(注) 1 セグメント利益の調整額△777百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期 連結損益計算書 計上額 (注2)
	粉体関連事業	プラスチック 薄膜関連事業	製菓関連事業			
売上高						
外部顧客への売上高	25,637	5,396	1,513	32,546	—	32,546
セグメント間の内部売上 高又は振替高	13	—	1	15	△15	—
計	25,650	5,396	1,515	32,562	△15	32,546
セグメント利益又は損失 (△)	2,954	366	△148	3,172	△790	2,381

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△790百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。